

ステップ1：あなたのスペースを安全に

地震の際に物が落下することを防ぐ方法について

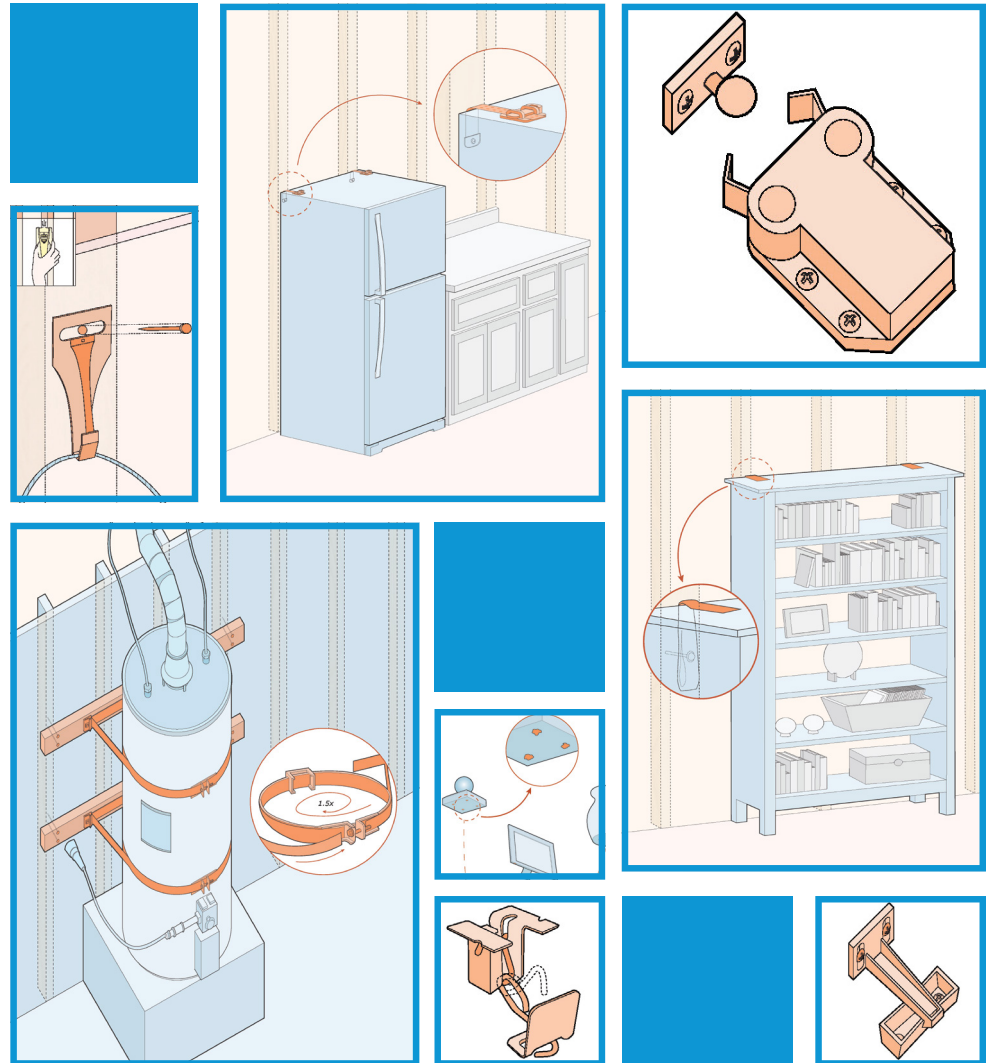


地震の際にあなたのお宅や職場全体が持ち上げられたり、揺られたりする様子を想像してください! 重い物でも落下したり、投げ散らかされたりすることがあり得ます! これが地震の際に発生する怪我の殆どの原因であり、また、これらのものを交換したり、損害を補修するために多額の費用を要することになる可能性があります。

これらの問題は、家具その他の品物を所定の位置に固定するという簡単な措置で予防することができます。それだからこそ、「あなたのスペースを安全に」することが地震安全のための7つのステップのステップ1となるものです!

今すぐに、本棚のような背の高い家具をベッド、ソファその他の人々が多くの時間を過ごす場所から遠ざけることから始めましょう。重い物をより低めの位置に動かします。

次に、このドキュメントに記載されている指示に基づいて、テレビ、ドレッサー、給湯器、キャビネットドア、吊り下げオブジェクトおよび小さなオブジェクトを固定します。すべてを完了するまで、週末ごとに少なくとも一品を固定することを試みてください。他の人に助けを求めたり、道具を借りたりする必要があるかもしれません。おそらく、あなたも他の人々に助けを提供することになります。私たちは皆一緒の共同体なのです!

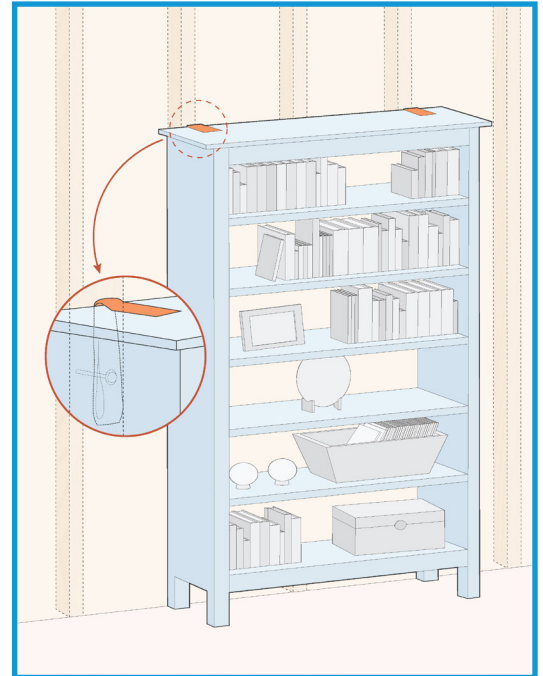


詳細については、EarthquakeCountry.org/Step1 をご覧ください。

背の高い家具を固定します

本棚、チャイナハッチ、およびドレッサーなどの家具は上部が過重負荷になっているため不安定であり、地震の際に転倒して損傷や怪我を発生させるとともに、出口を塞いでしまう可能性があります。フレキシブルな止め具を使用すれば、家具が僅かに揺れるだけで転倒しないようにすることができます。

- 最寄りの店頭またはオンラインで入手できるナイロンストラップキットの一方の端は壁にネジ止めされ、また、ベルクロウまたはバックルのファスナーで家具に貼り付けられる粘着性パッドが付いています。
- これらは壁の間柱にねじ込む必要があります。このような間柱の位置はスタッドファインダーで明らかになります。
- ストラップに予め開けられた穴を通して、家具の両端の近くの壁の間柱にナイロンストラップをねじ込みます。これらは家具の背後に隠すことができます。
 - もし6フィートより高いときは、ストラップを側面の2/3の高さのところに固定します。
- キットの指示に従って、ストラップの端の粘着面を家具に貼り付けます。

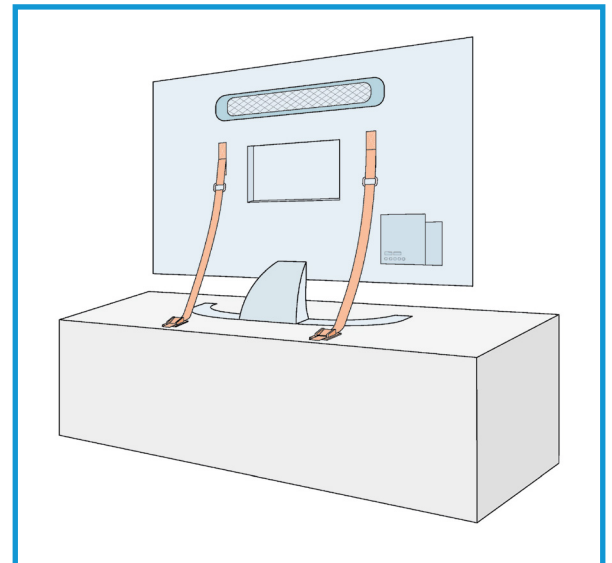


テレビを固定します

テレビは地震の際に簡単に傾いたり、倒れたりする可能性があります。これを防ぐためには、ふたつの選択肢があります。

選択肢 1： テレビを家具に取り付けます (図に示されています)

- 金物店およびオンラインで入手できるバックルまたはベルクロファスナー付きのフレキシブルなナイロンストラップパッケージを使用します。
- パッケージの指示に従って、図に示されているように各々のストラップの一方の端を家具に貼り付けます。
- ストラップをテレビの取付穴にねじ込むか、粘着性ファスナーをテレビに貼り付けて、もう一方の端をテレビの背面に結びます。
- テレビが置かれている家具が背の高いものである場合は、スタッドファインダーを使用して適切な場所を探したうえで、壁の中の間柱に適切な形で固定します。



選択肢 2： 取付けキット (テレビの販売店またはオンラインで販売されています) を使用して、テレビを壁に取り付けます。製造元の指示に注意深く従ってください。

吊り下げオブジェクトを固定します

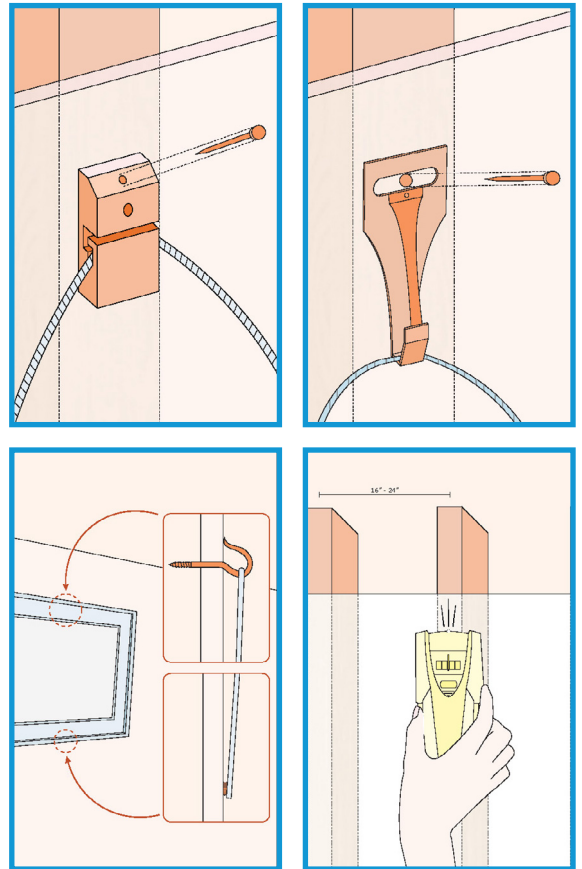
鏡、額入りの写真、その他のオブジェクトが壁から落下し、人にぶつかり、またガラスが床で粉々になったりする可能性があります。解決策は、オブジェクトの重量によって異なります：

20ポンド未満のオブジェクト：

- 釘またはピクチャーフックに留めたうえで、四隅すべてに地震パテまたはベルクロウタブを設置して固定します。

50ポンドまでのオブジェクト：

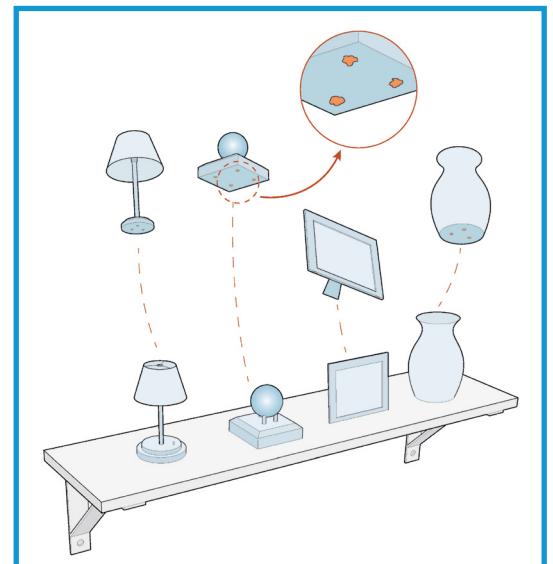
- スタッドファインダーを使用して、直近の壁の間柱を見つけます。
- 閉ループ画像ハンガー（店頭またはオンラインで幾つかの種類のもが提供されています）をねじ込みます。これで、強い地震の揺れの際にワイヤーがフックから飛び出すことを防ぎます。
- 追加的な保護措置としては、地震パテまたはベルクロウタブで下部の両角を固定します。
- 壁に取り付けられたアートワークや鏡などの50ポンドを超えるオブジェクトを固定するためには、専門家の助けを求めることをご検討ください。



小さなオブジェクトを固定します

収集品、陶器、およびランプは、地震の揺れの際に落下し、または投げ出されたりして、危険で潜在的に致命的な飛翔帯になったり、割れたガラスの破片などの危険をもたらすことになる可能性があります。これらを固定するためには、次のお勧めに従ってください：

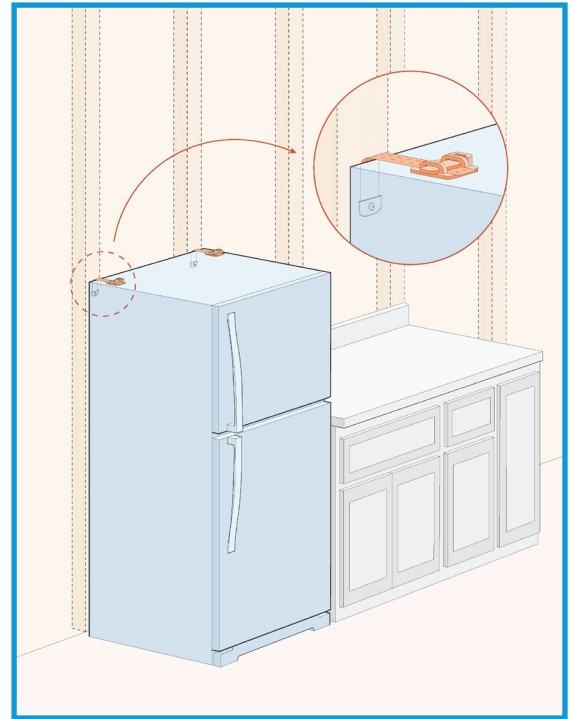
- 重いものおよび壊れやすいものを下段に移します。
- ベルクロファスナーパッドを使用して、重いオブジェクトの表面に貼り付けます。
- より小さなものは、金物店またはオンラインで入手できるQuakeHold™、Museum Wax™、またはQuakeSecure™などの非損傷性の接着剤で所定の位置に固定します。これらの製品は表面に損傷を与えることがなく、また、その中には透明なためガラスやクリスタルで使用できるものもあります。
- 少量を柔らかくなるまで指先で転がし、オブジェクトの底面に貼り付けたうえで、当該オブジェクトを所定の位置にセットします。オブジェクトを軽く押し下げて貼付を完了します。
- オブジェクトを取り外すには、慎重にひねったうえで、底面から持ち上げます。



冷蔵庫を固定します

冷蔵庫は移動したり、転倒したりして、あなたに怪我をさせ、また、中身をこぼしたりすることがあります。

- 金物店またはオンラインでフレキシブルな地震アプライアンスストラップを購入し、付属の指示に従ってください。
- ストラップを冷蔵庫の一番上または側面（冷蔵庫の高さの2/3のところ）のどちらに取り付けることにするのかを選択します。
- スタッドファインダーを使用して冷蔵庫の後方の壁の中の間柱のうちで、ストラップを配置することになる場所の近いものを探します。壁への取付け位置は、冷蔵庫の後ろに隠すことができます。
- 付属のネジを使用して、各々のストラップを壁に固定します。
- 付属のアルコールパッドを使用して、ファスナー（ブラケットまたはベルクロウ）の粘着剤をセットする表面のよごれを取り除きます。
- 粘着パッドからプラスチックを取り除き、パッドを所定の場所にセットします。30秒間強く押し付けます。接着部がしっかりと接合するように、72時間静置します。
- ストラップの自由端をファスナーベースに繋げます□

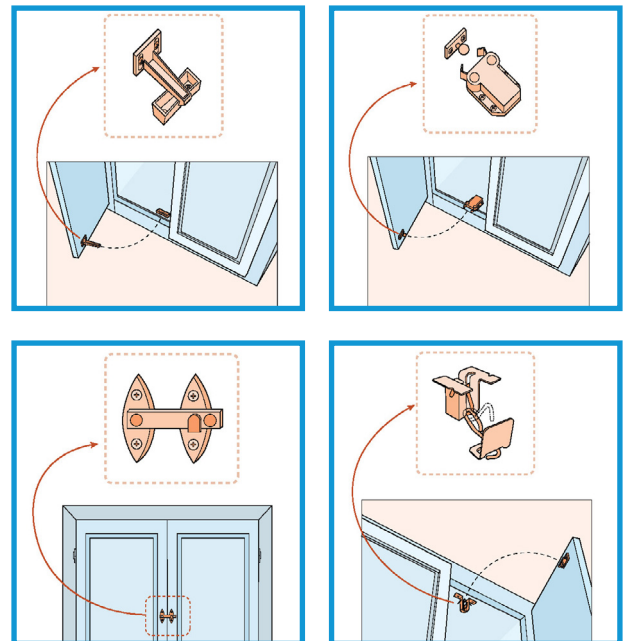


注意： 冷蔵庫がキャビネットの中にあり、ストラップを壁に繋げることができないときは、おそらく転倒することはありません。

キャビネットのドアを固定します

固定されていないキャビネットのドアは、地震の際にバンと開き、ガラス製品や食器が床に碎け散る可能性があります。これを防ぐためのラッチとしては、多くの種類のものが入手可能です。

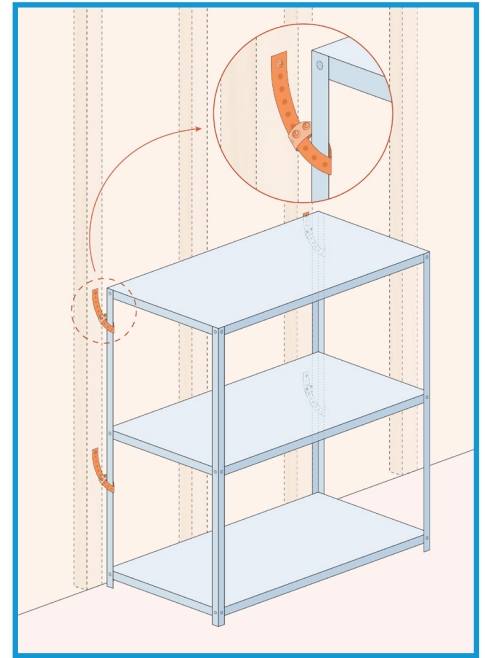
- **プル/スローオーバー** – キャビネットドアの前面にネジこみます。
- **プッシュラッチ** – ベースが内側の棚にネジで取り付けられ、小さなペグがドアの後ろに取り付けられます。このベースは、ドアが内側に押されるまでペグを保ちます。
- **チャイルドプルーフラッチ** – ほとんどの場合、強力な接着剤を使用して取り付けられるもので、自動的に閉じ、ドアを少し開けてからリリースラッチを持ち上げてリリースします。
- **SeismoLatch™** – ピールアンドスティックハイボンド接着剤を使用して取り付けます。地震の揺れの際には、ラッチがうまく収まります。



収納棚を固定します

収納棚は、固定されていない場合、強く揺れる際にずれたり、転倒したりする可能性があります。

- ネジ用の穴のあるフレキシブルなナイロンストラップを使用します(金物店またはオンラインで入手可能です)。ラックの上端近くの場所に2本のストラップを配置します。非常に背の高い棚または車輪付きの棚の場合は、真ん中あたりに2本のストラップを配置します(図を参照)。
- 図に示すように、各々のストラップで後部支柱の周りにきつめのループを作り、ストラップの穴に短いボルトを挿入してワッシャーとナットをねじ込むことにより、ストラップの端をそれ自体に繋げます。
- 各々のストラップの長い方の端を棚の後方の壁の中の間柱にねじ込みます(スタッドファインダーを使用してその位置を判断します)。
- または、目ねじを壁の間柱に取り付けます。家具に巻き付けられたバンジーコードまたは直径1/8インチのワイヤーを使用します。カラビナフックを使用して、目ねじと家具に固定します - これが必要な場合は家具を移動できます。
- 車輪付のサポート上におかれた棚にホイールロックがついている場合は、必ずセットするとともに、棚が動かされたときは、使用後に必ずストラップで壁に改めて取り付けます。



給湯器を固定します

給湯器は地震の際に転倒し、ガスや水漏れ、さらには火災を引き起こす可能性があります。これを防ぐ方法は次のとおりです：

- まず、ガス管と水道管にフレキシブルなコネクタが設けられていることを確認します。必要な場合は、配管工に交換するよう依頼します。
- タンクが壁から2インチ以内にあることを確認し、タンクが後ろ向きに傾くことを防ぎます。必要に応じて、給湯器の後方の壁の中の垂直の「間柱」に木製のブロックを取り付け、より大きなギャップを減らします(スタッドファインダーを使用してネジで締め付ける場所を決定します)。
- 金物店またはオンラインで金属ストラップ付きの特別なキットを購入します。図に示されているように、各々のストラップを配置します。タンクの後部から始めて、各々のストラップを前部にかけて壁に戻します。
- キットに含まれているネジを使用して、各々のストラップを壁の間柱(またはウッドブロック)に繋げます。コンクリートに固定する場合は、1/4インチの拡張ボルトを使用します。

